

YMCA 水上安全講習会（着衣泳体験）実施のご案内

～子どもたちの大切な生命を守る～

拝啓 新緑の候 貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

熊本YMCAは1948年（昭和23年）の創立以来、地域の幅広い世代の人々に対して、奉仕・教育・健康・文化教養などの生涯学習の機会を通して、青少年の成長に関わり、現在では熊本県内外含め15箇所の施設を与えられ、会員数1万人の社会教育関係団体としての活動を展開しております。

また、YMCA水泳教室では31年間水難事故を未然に防ぐために水泳クラスの子どもたちを対象に「着衣泳」を実施し、水上安全に対する理解を深めております。このことをもっと多くの人々や地域社会に知っていただきたいと思い、2年前より幼稚園・保育園・学校へ出向き、体験学習を実施しております。

つきましては、下記のとおり「YMCA水上安全講習会」についてご案内申し上げます。水難事故が増加する夏を目前に控え、子どもたちの大切な命を守るため、皆様にも主旨をご理解いただきお申込みいただければ幸いです。

末筆ながら貴下の益々のご発展をお祈りいたします。

敬 具

記

- 名称： 「YMCA水上安全講習会」～着衣泳体験～
 日程： 2017年6月19日（月）～7月14日（金）平日限定
 時間： 午前中の授業実施時間内（所要時間は基本45分程度）
 場所： ご依頼の学校、幼稚園、保育園のプールにて
 対象： ご依頼の学校、幼稚園、保育園のお子様、先生方、保護者の方
 内容：
 ・水上安全法の講話（子ども向けのお話です）
 ・着衣泳の実演（対象年齢によって内容が異なります）
 ・お子様の実際の着衣泳体験を通して水上安全の能力を高めます。
 ・先生方・保護者対象の水上安全講習や救急法講習も行えます。
 *報道関係各社より報道について、ご依頼相談がある場合もございます。
 過去5年間の実績）延べ80校・園にて実施 受講者延べ15,000名
- 後援： 熊本県教育委員会・熊本市・益城町教育委員会・御船町教育委員会
 合志市教育委員会・阿蘇市教育委員会・玉名市教育委員会
- 参加費： 無 料
- 持ち物： 水着、水泳帽子、タオル、ビニール袋（濡れた服を入れる）
 着衣泳の服（Tシャツ・半ズボン）・ペットボトル（小学生）

申込フォーム



申込み手続

下記Webアドレス（右記QRコード）から申込フォームにご入力をお願いいたします。

<https://docs.google.com/a/kumamoto-ymca.org/forms/d/e/1FAIpQLSetDrBKS8DEuBQq57S7-SRIYL-QKSacP5lmetel1yLsyUJbdg/viewform>

確認後、YMCA担当者からご連絡Mailを差し上げます。

* 申込多数の場合など、日程変更をお願いする場合やお受けできない場合もございます。

お問合せ先（YMCA水上安全講習会_事務局：開 かおり）

むさしYMCA（〒861-1112 合志市幾久富1866-1339）

E-mail：kaori.hiraki@kumamoto-ymca.org

電話（096）248-6334 FAX（096）248-6354

以上

Y M C A 水上安全講習会プログラム紹介

幼児向け

0分	ごあいさつ 水の安全について(たのしい反面、危険性もあること)
5分	紙芝居での水難事故を説明
10分	紙芝居を見て、振り返りを確認をおこなう
20分	プールへの入水(年中・年長) 着衣での入水による動きを体験(動きづらいことを体感) 浮き身がとれるお子様は、浮き身の体験(壁などにつかまるなど) ※最後に衣服を脱ぎ、着衣時の状態との違いを体感
40分	退水 振り返りをおこない終了
45分	各クラスごとにシャワー、更衣

小学生向け

0分	水上安全について講話 講習会の目的、水難事故の例
5分	水難事故発生状況を確認し、安全で正しい知識を考える ※学年、経験によって、内容は異なる 実際落水した状況した際の対応、着衣状態での浮き身の方法 普段生活している中での身の回りの「浮くもの」で実技を実施 (指導者によるデモンストレーションあり)
15分	準備運動、シャワー、入水 着衣状態での水中歩行を体験 ペットボトルなど浮き具を使用した浮き身の方法 ※最後に衣服を脱ぎ、着衣時の状態との違いを体感
40分	退水 振り返りをおこない終了
45分	各クラスごとにシャワー、更衣